



Mutsu General Hospital

むつ総合病院



研修医日記

作成者：島守佳菜子（2年次）

みなさん、こんにちは。

気づけば11月も終盤に差し掛かっていますね。最近、ようやく寒くなってきたように感じます。そろそろ初雪でしょうか？

初雪といえば...、私は10月中は北海道の静内病院に地域医療研修に行っておりました。北海道は寒さが別次元で、まだ10月なのに青森では12月かと思う位、寒さが身にしみました。

北海道では10月末頃に初雪が降りまして、今年は一足先に雪を見ることとなりました。

静内病院での研修は、まず新しい環境に身を置くというだけで勉強になりました。今まで、どこに行っても必ず知り合いや同大学出身の先生たちに囲まれていましたが、静内では本当にゼロからのスタートでした。いかに自分がこの環境に甘えていたかを痛感させられた一ヶ月でした。

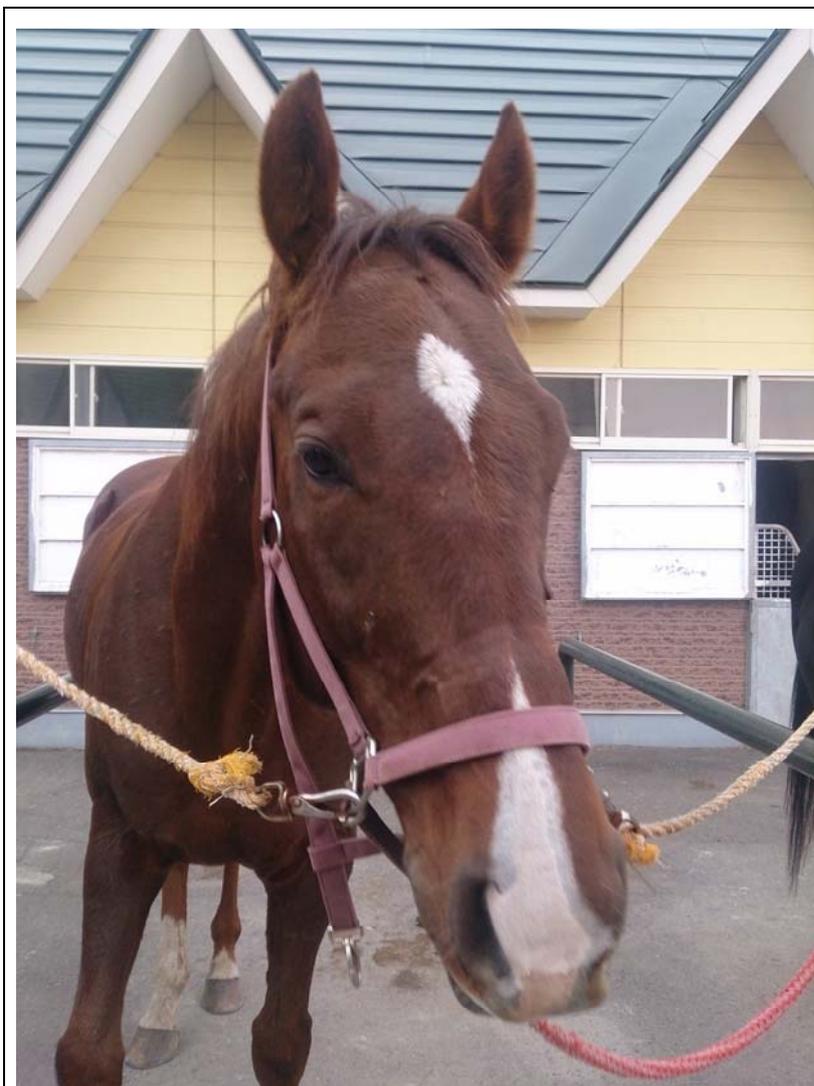
また、自分の研修態度を見直す良いきっかけにもなりました。常に、“自分が1人で対応できるようになったらどうすれば良いか”を意識しながら取り組まないと！というのが一番感じたことです。

今は研修医という立場にあるため、アドバイスをくれたり、怒ってくれたりする先生たちが側にいますが、これからはその機会は減っていきます。もう研修医生活も残りわずかになってきましたが、今のうちに沢山アドバイスを聞いて自分のものにしていきたいと思えます。

なんだか、日記と言うより自分の反省文のようになってしまいましたね(; ;)

これを見て下さっている研修医になるであろう人々へのアドバイスになれば...と思えます。

写真は静内で出会ったサラブレッドです！また乗馬したいです(^^)



※日記の作成日と当ページへの掲載日は異なる場合があります。